

令和4年度 第74回日本ハンドボール選手権大会中国地区大会 及び
男子第67回・女子第50回中国一般ハンドボール選手権大会 実施要項

- 1 主催 中国ハンドボール協会
- 2 主管 島根県ハンドボール協会
- 3 後援 (公財)島根県スポーツ協会・今井産業株式会社・PLAVISION
- 4 期日 令和4年10月1日(土)～2日(日)
- 5 会場 松江市総合体育館
〒690-0826 島根県松江市学園南1-21-1
TEL(0852)25-1700
- 6 参加資格 参加資格は次の項目をすべて満たすものとする。
【日本ハンドボール選手権大会中国地区大会】
(1) 2022年度(公財)日本ハンドボール協会に登録したチームであること。登録区分を高校生、高専、大学、一般Aとする。また、中国一般ハンドボール選手権大会に参加するチームは参加できない。
(2) 各県予選通過チーム、または各県の推薦を受けたチーム。なお各県に割り当てられたチーム数は、男女各県1チームとする。
【中国一般ハンドボール選手権大会】
(1) 2022年度(公財)日本ハンドボール協会及び中国ハンドボール協会に登録されたチーム。
(2) 各県予選通過チーム、または各県の推薦を受けたチーム。
なお各県に割り当てられたチーム数は、
【男子】(岡山、広島、山口)×3+(島根、鳥取)×2 計 最大13チーム
【女子】各県2チームまで 計 最大10チーム
- 7 登録人員 日本選手権：チーム役員：6名 選手：18名
中国一般：チーム役員：4名 選手：20名
(役員と選手を兼ねる場合には、両方に登録すること)
- 8 試合人員 両大会ともに チーム役員：4名 選手：16名
- 9 参加申込 (1) 申込 MY HANDBALLにて申し込みを行う。
(2) 締切 令和4年9月14日(水)17:00 WEBページ
(3) 注意事項
・申込みの手引き(中国協会HPに掲載)を熟読すること。
・申込み以後の役員、選手の変更・追加は、9/30(金)15:00までに下記問い合わせ先に【メール】にて受け付ける。ただし、選手の背番号は変更できない。
・申込時の番号と、ユニホームの番号が同一であること。
- 10 参加料 両大会ともに、1チーム20,000円(ただし中国一般ハンドボール選手権大会に出場するリージョナル登録チームは25,000円)
申込時にシステムで支払(システム利用料が別途かかります)
- 11 分担金 各県20,000円 期日：9月14日(水)
振込先：山陰合同銀行 古志原支店
普通 3638293
島根県ハンドボール協会 会計 石原 衛

- 12 組合せ 組合せ抽選は、9月17日(土)に開催県協会の責任において抽選を行う。
組合せは、9月20日(月)までに各チーム宛てにメールで送付する。
- 13 試合規程 令和4年度(公財)日本ハンドボール協会競技規則により行うが、対戦形式、競技時間は原則として次のとおりとする。
(1) 対戦形式
【日本選手権中国地区大会】トーナメント方式、3位決定戦は実施しない。
【中国一般選手権大会】(男子)トーナメント方式、3位決定戦は実施しない。
(女子)トーナメント方式、3位決定戦は実施しない。
ただし、両大会とも参加チーム数や感染症拡大状況によって変更も検討する。
(2) 競技時間
【日本選手権中国地区大会】30分-10分-30分・第一延長・第二延長・7mTC
【中国一般選手権大会】25分-10分-25分・第一延長・7mTC
- 14 試合球 (公財)日本ハンドボール協会公認球(モルテン)を予定
- 15 宿泊申込 各チームで行うこと。
ただし、斡旋を必要とする場合には、下記までお問い合わせください。
問合せ先 石見観光担当 吉川
TEL 0855-23-3131
- 16 諸会議 審判会議 10月1日(土) 8:30~ 体育館 会議室
代表者会議 実施しない。競技上の注意および感染症対策規定などについては、事前に各チーム宛にメールを送るので、熟読しチーム内で周知徹底しておくこと。
- 17 本部宿舎 ホテルルートイン松江
〒690-0842 松江市東本町2-22
TEL050-5576-7885
- 18 問い合わせ先 島根県ハンドボール協会 事務局長 南口 哲也
島根県立大田高等学校
694-0064 島根県大田市大田町大田イ568
TEL 0854-82-0750
FAX 0854-82-1333
Mail nori_nari2409@yahoo.co.jp
- 19 その他 ①日本選手権中国地区大会の男女優勝チームは、日本選手権大会の出場権を得る。
②ユニホームは、CP・GKとも異色(濃淡、番号は明瞭に識別できるもの)のものを2着以上用意すること。
③大会参加の役員・選手は、必ず役員・選手登録証を持参すること。また、試合前に提示しなければ試合への参加は認められない。
④競技中の傷害については、各チームの負担とする。なお、病院などの連絡については大会本部にて行う。健康保険証を持参のこと。
⑤アップ等の練習は、競技場屋外で行う可能性もあるため、屋内用・屋外用シューズを区別して練習できるよう準備すること。
⑥両面テープの利用のみ可とする。
⑦参加チーム数によっては、2日目はセンターコート1面で行います。その場合は、マルチボール(ゴール裏が広いため、ゴール後方に予備ボールを配置する)にて行います。